

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4.5	運営推進会議・家族会・行事などにおける、ご家族様や地域住民など外部の方の参加が一部の方に固定してしまい、参加人数が少ない時が見られる。	より多くのご家族様や外部の方が気軽に来訪出来、行事や運営推進会議、消防訓練などに参加して頂き、愛の家グループホームの良い所や活動内容を知って頂く。	ご家族様に対しては、余裕も持ち事前にお手紙とお電話にて直接お話し、参加をお願いさせて頂く。外部の方に対しては、回覧板の活用、ポスターや地域新聞、ポスティングなどを行い、地域住民に愛の家や認知症、グループホームを知って頂き、気軽に訪問出来る環境作りに努める。	9ヶ月
2	49	沢山の外出行事や個別レクリエーションを実施しているが、その日その日での外出や買い物、人員不足等により、すぐに対応が出来なく、日を改めての実施となってしまっている。	人員をしっかりと確保することで、認知症の方のその日、その時、その日の気分でおっしゃられる、要望や希望にすぐに対応することが出来る。	スタッフが働きやすく、何でも相談出来る環境作り。管理者やリーダーからのスタッフへのコミュニケーションを密に行い、面談等を通じて不安や不満を聞き出し、早期解決にあたる。それにより離職率を軽減し、人員が充足している状態を保つ。また媒体を活用したスタッフ募集、面接会などへ積極的に参加し、人材確保に努める。	5ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。